

[標準様式例 7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H30 防災訓練計画等検討業務
業 務 概 要	本業務は、関東地方整備局が主催する非常参集・初動訓練、総合地震防災訓練（机上）や首都直下地震防災訓練（実動）をはじめとする防災訓練の計画及び運営等を行うものである。また、防災関係機関との情報共有及び施策の連携、調整を行う関東防災連絡会の運営等を行うことを目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 泊 宏 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成30年 5月 8日
契 約 業 者 名	株式会社 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契 約 金 額	¥14,968,800円（税込み）
予 定 価 格	¥14,968,800円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、当該業務の実施方針と特定テーマに関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザルに準じた方式により選定を行った。 株式会社建設技術研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	平成30年 5月 9日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成31年 2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。